

茨中・茨高は、中高一貫教育を取り入れているため、中3の時点で高校の内容に取り組むことができます。それにより高2の時点で履修範囲がすべて終わり、高3は受験に向けた問題演習に取り組むことができるという点で茨中・茨高のカリキュラムは素晴らしいです。これは公立高校ではなかなか実現できないことです。

高3の文化祭で実行委員会に入り、ホール企画のチーフとなって活動したことが思い出深いです。部活も何もやってこなかった私にリーダーシップが取れるのかと不安でしたが、周りのメンバーが支えてくれたことで文化祭が成功し、思わず感動しました。

良い意味で個性的な生徒が多いです。特に帰国子女が多く、入学時点で英語がペラペラなんて生徒もざらにいます。そういった生徒は他の生徒にとっても刺激になり、英語の勉強に励む要因となります。また、勉強自体に前向きな生徒が多く、数学の問題を自作して解きあったり、世界史の教科書に載っていない範囲の内容を調べて語り合ったりしているような光景が見られます。このように、勉強するときにみんなで楽しめる環境が茨中・茨高のとても良いところです。大学進学後は、商学を専門にしながら高校時代疎かにしていた英語や資格の勉強に励みたいと思います。そして卒業後は映画やテレビなど、自分が面白いと思うことに携わり、それを世間に広められるような仕事に就きたいと考えています。